

保護者 様

さいたま市立浦和大里小学校
校長 中野 緑

令和6年度 さいたま市立浦和大里小学校 学校評価【概要版】

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
2学期に実施いたしました「学校評価」につきまして、結果を報告させていただきます。
なお、こちらは概要版となっております。詳細な結果についても、併せてご覧ください。

1 教育目標・経営方針・重点スローガンに関して

A そう思う B どちらかといえばそう思う C どちらかといえば D そう思わない E わからない

| | | A | B | C | D | E |
|-----|---|------|------|-----|-----|-----|
| 児童 | 先生は、あなたのがんばったことやよいところをほめたり励ましたりしてくれますか。 | 53.2 | 36.1 | 8.0 | 2.7 | |
| 保護者 | 学校は、子どものよさを見つけ、伸ばそうとしていると思いますか。 | 46.0 | 45.1 | 1.6 | 0.6 | 6.7 |
| 教職員 | 「認め・褒める・励ます」教育の実現に向けて、校務分掌を生かして取り組んでいる。 | 45.9 | 51.4 | 2.7 | 0.0 | |

○今年度の学校経営方針において、「認め・褒め・励ます教育」の実現を目指して教育活動を実践してまいりました。児童・保護者の約9割の方から肯定的な回答をいただいた一方で、先生に認められたり、褒められたりしていないと回答している児童・保護者がいることも課題です。今後も、児童が活躍する様々な場面で適切な課題を与え、努力して乗り越える喜びや、自らの思いを形にする喜びを味わわせられるような指導を継続していきます。そのことにより、一人ひとりの自己肯定感を高め、次への活動意欲が高められるようにしていきます。

2 児童の学習・生活に関して

(1) 児童の主体的な学習

A そう思う B どちらかといえばそう思う C どちらかといえば D そう思わない E わからない

| | | A | B | C | D | E |
|-----|--------------------------------------|------|------|------|-----|------|
| 児童 | 課題や学習の仕方などを自分で決めて取り組んでいますか。 | 39.4 | 46.6 | 11.0 | 3.0 | |
| 保護者 | 学校は、授業や係活動などで、「自分で決める」活動を取り入れている。 | 49.2 | 46.6 | 1.8 | 0.0 | 10.7 |
| 教職員 | 授業では、学習課題や学習方法など、「自分で決める」活動を取り入れている。 | 31.4 | 60.0 | 8.6 | 0.0 | |

○「自分で決めて取り組む」の児童の肯定的な回答が昨年度よりも上がりました。これからの社会を生き抜いていくためには、自ら調整しながら主体的に学ぶ力を高めていくことが不可欠です。学校では、「自分で考える、自分で決める活動」を意図的に取り入れ、学び方についての指導の充実を図っていくとともに、タブレット等も活用しながら、児童が自分の力に合った学び方を身に付けられるような指導の工夫に努めていきます。

(2) ICT 機器の活用

| | | A | B | C | D | E |
|-----|------------------------|------|------|------|-----|------|
| 児童 | タブレットを使って学習することができますか。 | 73.2 | 22.5 | 2.8 | 1.6 | |
| 保護者 | 授業では、効果的にICT機器を活用している。 | 37.0 | 42.3 | 6.7 | 3.0 | 10.9 |
| 教職員 | 授業では、効果的にICT機器を活用している。 | 37.1 | 45.7 | 14.3 | 2.9 | |

○学校教育では、ICT機器を活用して、これまで以上に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実することが求められています。ICTを「使ってみる」から、一人ひとりに合った学習をするため、友達と一緒に学びを深めていくために「効果的に活用する」へと移行できるよう教職員も指導力向上に努めていきます。

(3) 地域とともにある学校

| | | A | B | C | D | E |
|-----|--|------|------|------|-----|-----|
| 児童 | 地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思いますか。 | 42.2 | 41.7 | 11.2 | 4.9 | |
| 保護者 | 学校は、地域の方々と連携したり、地域の教育資源を活用したり、学校公開をしたりするなど、社会に開かれた教育活動を展開している。 | 49.8 | 44.7 | 1.2 | 0.0 | 4.3 |
| 教職員 | 地域の人的・物的な教育資源を積極的によりよい授業づくりに活用している。 | 22.9 | 60.0 | 17.1 | 0.0 | |

○地域の方と関わる機会を、総合的な学習の時間や生活科、児童会など、教育課程の中に取り入れて活動を行ってきた結果、児童の肯定的な回答が昨年度よりも大幅に上がりました。今年度に発足した学校ボランティアにも多くの方に参加いただきました。今後も保護者・地域へ積極的な情報発信を行ってまいります。

(4) 学校のきまり、児童によるあいさつ・返事

| | | A | B | C | D | E |
|-----|---|------|------|-----|-----|-----|
| 児童 | 学校のきまりをまもっていますか。 | 54.3 | 39.5 | 4.4 | 1.7 | |
| 保護者 | お子さんは、学校や家庭のルールやマナーを守って生活している。 | 33.8 | 58.9 | 4.7 | 0.4 | 2.2 |
| 児童 | 「おはよう」「ありがとう」などのあいさつや返事をしていますか。 | 66.6 | 27.5 | 4.4 | 1.5 | |
| 保護者 | お子さんは、学校や家庭で「おはよう」「ありがとう」などのあいさつができていますか。 | 38.3 | 52.6 | 7.7 | 0.2 | 1.2 |
| 教職員 | 全教職員の共通理解・共通行動で、生徒指導に取り組んでいる。(挨拶・名札・廊下歩行など) | 45.9 | 54.1 | 0.0 | 0.0 | |

○どの項目についても、肯定的な回答が9割以上になりました。気持ちのよいあいさつや返事は、さすが大里っ子です。一方で、廊下や通学路を走ってしまったり、不要なものを持ってきて友達同士でトラブルになってしまったりしている場面もありました。「学校のきまり」を守る意味について、繰り返し指導をしてまいります。

3 その他（ご意見をもとに改善した内容）

- ・毎月のたより（学校だより、学年だより等）は、公開後にメールでお知らせするようになりました。
- ・令和7年度は、土曜日に授業公開を設定し、より多くの方にお越しいただけるようにします。

※他のご意見についても、現在、改善に向けて検討中です。たくさんのご意見をありがとうございました。